

追加防水検査

追加防水検査とは

追加防水検査とは、住宅かし保険の事故原因の大半を占める、“外壁の開口部や貫通部周囲（開口部等）その他防水部分の施工状況”について、直接目視や計測により行うオプション検査です。

※ 通常の住宅かし保険の検査では、検査実施時期と防水工事完了時期が異なるため、直接目視や計測による確認ができません。

対象物件

階数が3以下の住宅

検査時期



追加防水検査は、住宅の構造と外壁の仕様に応じてそれぞれ下表の時期に行います。

構造区分	外壁仕様	追加防水検査の実施時期と検査概要
木造・S造	サイディング モルタル	防水紙・防水テープの施工完了時（胴縁施工前）に、 外壁開口部（サッシ、フード等）周囲の防水テープと防水紙の施工状況を確認
	ALCパネル	シーリングの施工完了時に、 外壁開口部（サッシ、フード等）周囲のシーリングの施工状況を確認
RC造・SRC造	タイル貼り・吹付・打放し	屋根防水・シーリングの施工完了時（足場解体前）に、 屋根防水の施工状況・外壁開口部（サッシ、フード等）周囲のシーリングの施工状況を確認

検査内容

検査対象部位とチェック項目（木造住宅の場合）

部位	チェック項目
外壁	<ul style="list-style-type: none"> 防水紙の種類、施工状況および重ね合わせ寸法 シーリングの種類 開口部周囲の防水紙と防水テープの施工状況 通気工法の場合の施工状況（乾式の場合）
屋根（勾配屋根）	<ul style="list-style-type: none"> 屋根面と壁面の防水紙の取合部の納まりの状況
バルコニー / 陸屋根	<ul style="list-style-type: none"> 防水層の立上り寸法、サッシ下部の防水施工状況 排水溝の勾配および施工状況 パラペットや手すり壁の上端部の防水措置 手すり壁と外壁の取合部の納まりの状況
天窓・煙突	<ul style="list-style-type: none"> 製造者の定める施工方法に基づいた防水措置の施工状況
水切り	<ul style="list-style-type: none"> 水切りの設置状況

※ 詳細およびその他の構造は「ハウスジーマン設計施工要領解説」をご確認ください

保険支払い完了物件における、事故の発生部位



保険金支払完了物件：4,496件

保険事故の93%が、防水部分の雨漏れ事故です。特に外壁の開口部等の施工不良に起因するものが多く発生しています。

出典：国土交通省HP
保険事故の発生状況や保険事故の支払い状況について 平成30年3月集計

料金

- ・通常の保険料を割引します。
- ・通常の現場検査に加え、追加防水検査に対する現場検査料をお支払いいただきます。

注意事項

- ・住宅かし保険の申込時に3回目（防水）検査ありを選択してください。
- ・住宅かし保険申込後に、本検査を追加することはできません。
- ・申込後のキャンセルはできません。
- ・必ず追加防水検査の実施時期に検査を受けてください。
- ・本検査は全数検査ではありません。
- ・本検査のタイミングで直接目視や計測を行えない部位はヒアリングにより確認します。

お問合せ

株式会社ハウスジーマン
TEL：03-5408-8486 MAIL：info@house-gmen.com